

# 釧路方面の交通事故概況（10月末）

釧路方面本部交通課

## 1 平成30年10月末までの交通事故発生状況（概数）

発生件数、死者数、傷者数は、前年同期比で減少した。

区分 \ 内容	当年累計	前年比	増減率
発生件数(概数、件)	718	-21	-2.8
死者数(人)	21	-2	-8.7
傷者数(人)	833	-47	-5.3

### 〔過去10年間の10月中、10月末、年間死者数の推移〕

10月中の死者3人は、同月における過去10年の平均死者数を下回った。  
10月末までの死者21人は、同月における過去10年の平均死者数を下回った。

区分 \ 年別	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	過去平均	
											10年	5年
10月中	3	4	5	7	2	3	3	0	3	3	3.3	2.4
10月末	31	30	25	31	24	28	25	18	23	21	25.6	23.0
年間死者数	37	41	31	42	31	29	29	24	27			

## 2 交通死亡事故の特徴

### (1) 10月中の交通死亡事故発生状況

発生 3 件、死者 3 人

### (2) 10月中の交通死亡事故分析結果

#### 地形別、道路別

市街地の直線、非市街地のカーブ及び交差点の発生であった。

		国道	道道	市町村道等
市街地	交差点			
	直線			1
	カーブ			
非市街地	交差点	1		
	直線			
	カーブ			1

#### 違反別

前方不注意及び操作不適の安全運転義務違反、一時不停止違反によるものであった。

	一時不停止	信号無視	安全運転義務違反			歩行者妨害	他・不明
			操作不適	前方不注意	他安全運転		
人対車両							
自転車対策							
正面衝突							
追突							
出会い頭	1						
車両相互他							
車両単独				1	1		

#### 死者年齢及び死者状態別

##### 死者の年齢別

死者は、67歳女性、68歳男性、90歳男性の高齢者であった。

##### 死者の状態別

自動車乗車中3人であり、うち運転手1名、同乗者2名であった。

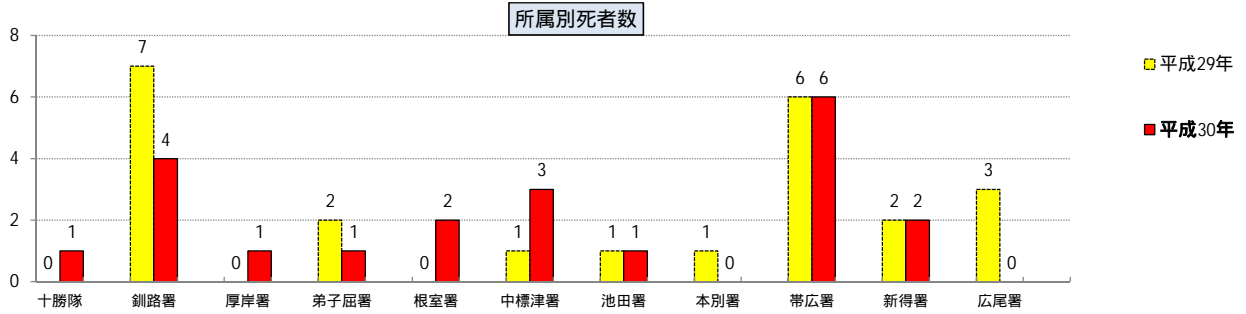
	自動車乗車		二輪・原付		特殊車	自転車	歩行者
	運転	同乗	運転	同乗			
15歳以下							
16～19歳							
20～24歳							
25～29歳							
30歳代							
40歳代							
50歳代							
60～64歳							
65～69歳	2	1	1				
70～74歳							
75～79歳							
80～84歳							
85歳以上	1		1				

(3) 10月末までの交通死亡事故発生状況

発生 21 件、死者 21 人

(4) 10月末までの交通死亡事故分析結果

所属別	十勝隊	釧路署	厚岸署	弟子屈署	根室署	中標津署	池田署	本別署	帯広署	新得署	広尾署	合計
平成30年	1件 1人	4件 4人	1件 1人	1件 1人	2件 2人	3件 3人	1件 1人	0件 0人	6件 6人	2件 2人	0件 0人	21件 21人
平成29年	0件 0人	7件 7人	0件 0人	2件 2人	0件 0人	1件 1人	1件 1人	1件 1人	6件 6人	2件 2人	3件 3人	23件 23人



地形では、非市街地の発生が多く、事故類型では人対車両の事故が多い。

事故類型及び道路別

	人対車両	自転車対車	正面衝突	追突	出会い頭	車両相互	車両単独
国道	3		2	1	1		1
道道	2				1		3
市町村道等	2		1		2		2

道路及び地形別

		国道	道道	市町村道等
市街地	交差点	2	2	1
	直線	1		2
	カーブ			
非市街地	交差点	2	1	2
	直線	1	2	
	カーブ	2	1	2

第1当事者の居住地では、釧路・根室管内の居住者が多い。

第1当事者居住地及び事故類型別

	釧路方面																	道外																
	釧路・根室管内										十勝管内																							
	釧路市	釧路町	白糠町	鶴居村	厚岸町	浜中町	弟子屈町	標茶町	根室市	中標津町	標津町	羅臼町	池田町	浦幌町	豊頃町	本別町	足寄町		陸別町	帯広市	音更町	芽室町	幕別町	上士幌町	士幌町	更別村	中札内村	新得町	清水町	鹿追町	広尾町	大樹町		
人対車両	3							1	1											2														
自転車対車																																		
正面衝突	1																																1	1
追突												1																						
出会い頭																				2	1												1	
車両相互																																		
車両単独				1						1	1									1	1	1												

違反別では、前方不注意等の安全運転義務違反が最も多い。

違反及び事故類型別

	飲酒運転	最高速度	追越・通過	歩行者妨害	信号無視	一時不停止	過労運転	安全運転義務違反			他・不明	歩行・自転車
								操作不違	前方不注意	他安全運転		
人対車両					2				3		1	1
自転車対車												
正面衝突									3			
追突									1			
出会い頭						4						
車両相互												
車両単独	1							3	2			

死者年齢別

死者年齢では、65歳以上の高齢者が全体の5割を占めている。

	若年者						高齢者			
	19歳以下	20～24歳	25～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
平成30年	1	1		3	1	3	1	3	2	6
平成29年	1	1	2	1	4	4	1	1	2	6

状態及び死者年齢別

	自動車乗車		二輪・原付		特殊車	自転車	歩行者
	運転	同乗	運転	同乗			
若年者	15歳以下						
	16～19歳	1	1				
	20～24歳	1		1			
25～29歳							
30歳代	1	1					2
40歳代							1
50歳代	2	2					1
60～64歳							1
高齢者	65～69歳	3	2	1			
	70～74歳	1	1				1
	75～79歳	2	1	1			
	80～84歳	1	1				
	85歳以上	2		2			

曜日別では、火曜日の発生が多く、事故類型別では、人対車両の事故が多い。

曜日及び事故類型別

	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
人対車両	1		2	2	1	1	
自転車対車							
正面衝突	1		1				1
追突						1	
出会い頭	1	2		1			
車両相互他							
車両単独	1		2		1	1	1

時間別では、8時～10時の発生が多い。

時間別

	午前						午後					
	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24
平成30年	1	1	1		4	2	3	1	2	2	2	2
平成29年			4	5	3	4	2	3		1	1	

自動車に乗車していた死者14名のうち6名がシートベルト非着用者で、4名が着用していれば生存の可能性が認められた。

シートベルト装着状況

乗車中死亡	着用	非着用	生存可		不明
14	8	6	4		